

再生方法などを設定する(再生設定)

(下線部はお買い上げ時の設定です。)

再生設定の基本操作

- 再生設定を押す
- メニューを選び、を押す
- 設定項目を選び、を押す
- 設定内容を選ぶ

お知らせ

- 本機の状態(再生中、停止中など)またはメディアによっては、選択・変更できない項目があります。
- を押して設定変更を実行するものもあります。

設定を終了するには

再生設定を押す

再生設定一覧

「ディスク」メニュー	
信号切換	BD-V 「主映像」映像情報: 映像の記録方法が表示されます。(下記「映像コーデック」) 音声情報: 音声や言語の種類を選びます。(下記「言語」「音声属性」) 「副映像」映像情報: 映像の入/切を選びます。 映像の記録方法が表示されます。(下記「映像コーデック」) 音声情報: 音声や言語の入/切を選びます。(下記「言語」「音声属性」)
映像情報	AVCHD 映像の記録方法が表示されます。(下記「映像コーデック」)
音声情報	DVD-V AVCHD 音声や言語の種類を選びます。(下記「言語」「音声属性」) BD-AV DVD-VR AVCREC MPEG2 音声属性が表示されます。(下記「音声属性」)
字幕情報 ^{*1 *2}	BD-V DVD-V AVCHD 字幕表示の入/切や、言語を選びます。(下記「言語」) BD-AV DVD-VR AVCREC (字幕の入/切情報が記録されたディスクのみ) 字幕表示の入/切を選びます。
字幕スタイル	BD-V ディスクに記録されている字幕スタイルを選びます。
音声チャンネル ^{*2}	BD-AV DVD-VR AVCREC MPEG2 (P.19「音声を切り換える」)
アングル	BD-V DVD-V アングルを選びます。

ディスクの特定のメニューでしか変更できないものもあります。

※1 **AVCHD**: 字幕の代わりに日時が表示される場合があります。

※2 ディスクに録画された番組によっては、表示されない場合があります。

言語			
日: 日本語	独: ドイツ語	蘭: オランダ語	韓: 韓国語
英: 英語	伊: イタリア語	中: 中国語	※: その他
仏: フランス語	西: スペイン語	露: ロシア語	

音声属性	
LPCM/ Digital/ Digital+/ TrueHD/DTS/DTS 96/DTS-HD HI RES/	信号タイプ
DTS-HD MSTR/MPEG/AAC	
ch(channel)	チャンネル数
k(kHz)	サンプリング周波数
b(bit)	ビット数

映像コーデック	
MPEG-2	カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格でDVDなどに使われます。
MPEG-4 AVC	カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格でブルーレイディスクなどハイビジョン
VC-1	映像の録画に使われます。

再生設定一覧(続き)

「再生」メニュー	
リピート ^{*3}	リピート再生の方法を選びます。メディアによりリピートの種類は異なります。 「全曲」: すべての曲 「プレイリスト」: プレイリスト 「1曲」: 選んだ曲のみ 「番組」: 番組全体 「タイトル」: タイトル 「切」 「チャプター」: チャプター ● 取り消すには、「切」を選んでください。
ランダム	CD MP3 再生中に、で「入」を選んでください。(次の曲から順不同に再生されます。) 「切」 「入」

※3 コンテンツによっては、リピートできない場合があります。

「映像」メニュー	
画質選択	BD-V BD-AV DVD-V DVD-VR AVCREC AVCHD MPEG2 再生時の画質を選びます。 「ノーマル」: 標準 「ファイン」: 輪郭の強調されたくっきりした画質 「ユーザー」: お好みの画質に調整(下記) 「ソフト」: ざらつきの少ない柔らかな画質 「シネマ」: 映画鑑賞向け ① で「詳細画質設定」を選び、を押す ② 項目を選び、で調整する コントラスト: 白黒の強弱(-7~0~+7) ブライトネス: 画面全体の明るさ(0~+15) シャープネス: 鮮やかさ(-6~0~+6) カラー: 色の濃さ(-7~0~+7) ガンマ: 暗くて見えにくい映像の輪郭(0~+5) 3D NR: 背景部分に現れるノイズを除去し、奥行き感を出す(0~+4) Integrated NR: モザイク状のノイズや、周囲とのコントラストがはっきりした部分に見られるもやを除去(0~+3)
プログレッシブ	プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。 「Auto」(標準): フィルム素材とビデオ素材(P.48)を自動で認識し、適切に交換 「Video」: 「Auto」でぶれが生じるとき

「音声」メニュー			
音質効果 ^{*4 *5}	「切」	記録時に欠落した高い周波数信号を復元することで、より自然な音質が楽しめます。(48 kHz以下で記録された音声のみ)	
	リ.マスター	設定	LPCM音声を再生するとき
	「リ.マスター3」	「リ.マスター3」	テンポの遅い曲(クラシックなど)
	「リ.マスター2」	「リ.マスター2」	さまざまなテンポの曲(ジャズなど)
	「リ.マスター1」	「リ.マスター1」	テンポの速い曲(ポップス・ロックなど)
	サラウンド	BD-V BD-AV DVD-V DVD-VR AVCREC AVCHD MPEG2 (2 ch以上)	
	「サラウンド強」	フロントスピーカー(左/右)だけで音の臨場感を出します。	
	「サラウンド標準」	● 音声がひずむ場合、「切」にしてください。 ● 接続した機器のサラウンド機能は「切」にしてください。 ● 二重音声には動きません。	
シネマボイス ^{*4}	BD-V BD-AV DVD-V DVD-VR AVCREC AVCHD MPEG2 (センターチャンネルを含めて3 ch以上の音声のみ) センターチャンネルの音量を大きくして、セリフを聞き取りやすくします。 「切」 「入」		

※4 HDMI映像・音声出力端子から出力される音声に対しては、初期設定「Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD」または「DTS/DTS-HD」が「PCM」に設定されているときのみ有効です。(P.31)

※5 各機能を同時に設定することはできません。